

平成24年3月期 決算説明会資料

平成24年6月11日

証券コード 9857



(注)この決算説明資料に記載されている売上高及び利益等の計画金額は、いずれも当社グループ会社の事業に関連する業界の動向についての見通しを含む国内及び諸外国の経済状況、並びに各種通貨間の為替レートの変動その他の業績に影響を与える要因についての現時点での入手可能な情報をもとにした見通しを前提としています。これらは、市況、競争状況、新規取扱商品の導入及びその成否等、多くの不確実な要因の影響を受ける為、実際の売上高及び利益等は、この資料に記載されている計画とは大きく異なる場合があります。本情報及び資料の利用は、利用者の判断によって行って下さいますようお願いいたします。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

・商号 : (EIWA CORPORATION)
英和株式会社

・創業 : 昭和22年6月15日

・代表取締役社長 : 阿部 健治

・資本金 : 15億3,340万円

・発行株式数 : 647万株



当社代表取締役社長
阿部 健治

・上場市場 : 大阪証券取引所 市場第2部

・URL : <http://www.eiwa-net.co.jp>

・本社所在地 :
大阪本社 〒550-0014 大阪府大阪市西区北堀江4丁目1番7号
TEL 06-6539-4801(代)
東京本社 〒141-0031 東京都品川区西五反田1丁目31番1号 (日本生命五反田ビル10F)
TEL 03-3493-3541(代)

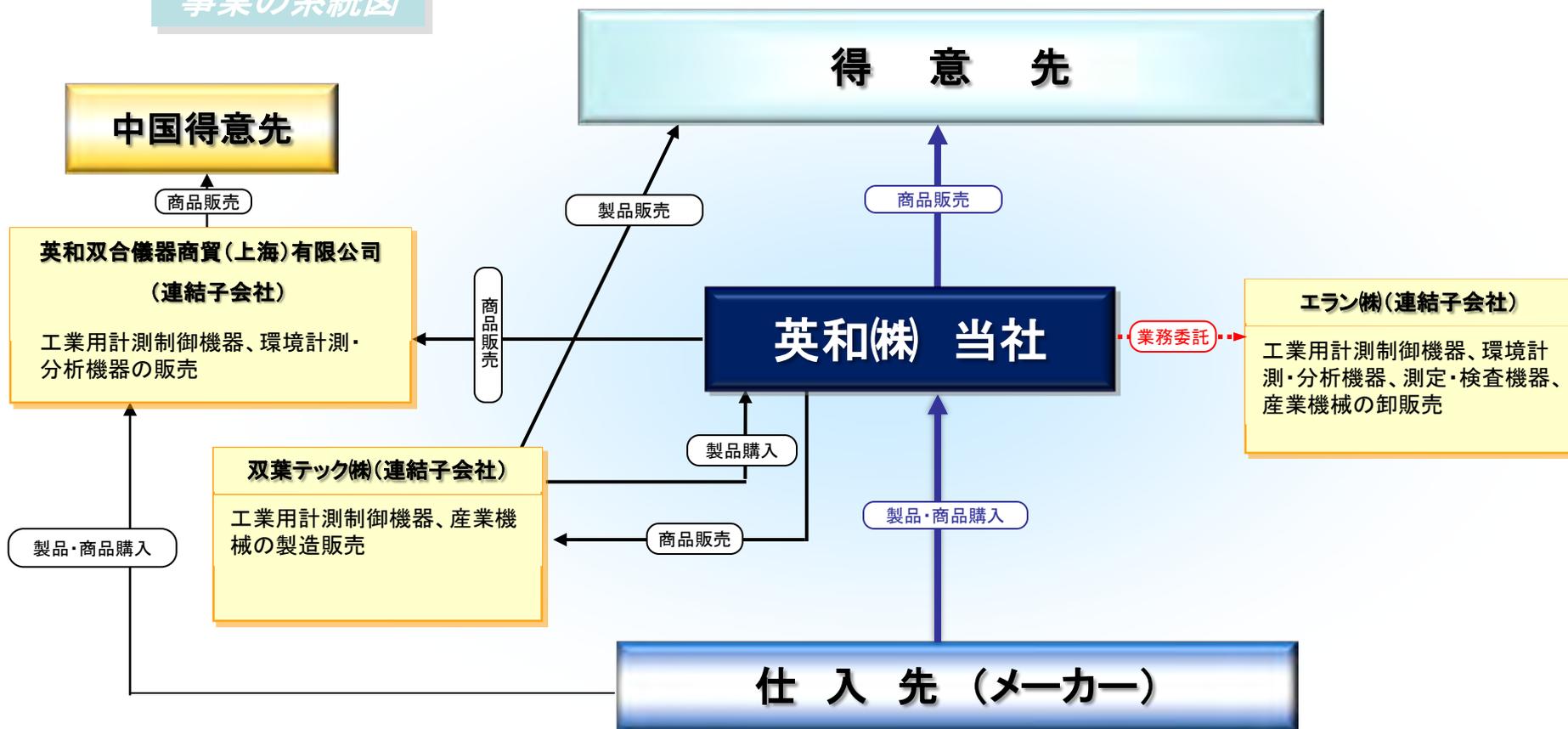
・その他 国内営業所・出張所 : 33ヶ所

・従業員数 : 260名(連結)

・連結子会社(3社) : 英和双合儀器商貿(上海)有限公司・双葉テック(株)・エラン(株)

当社の企業集団は当社と子会社3社で構成され、工業用計測制御機器、環境計測・分析機器、測定・検査機器、産業機械等の販売(一部製造販売)並びにサービス等の事業を展開。販売市場の類似性から判断して単一セグメントであるため、事業の種類別セグメントはありません。

事業の系統図



当社の強み(営業網)

- 本社: 大阪、東京
- その他営業拠点: 33カ所
- 当社子会社: 双葉テック(株)、英和双合儀器商貿(上海)有限公司



産業技術の基本となる計測制御技術を安全性・信頼性で支えます。

研究開発や製品の検査を確かな品質でサポートします。



生産現場で“はかる”

品質を“はかむ”

工業用計測
制御機器

測定・検査
機器

4分野、計1万点を超える



EIWAの取り扱い商品。

環境計測
分析機器

産業機械

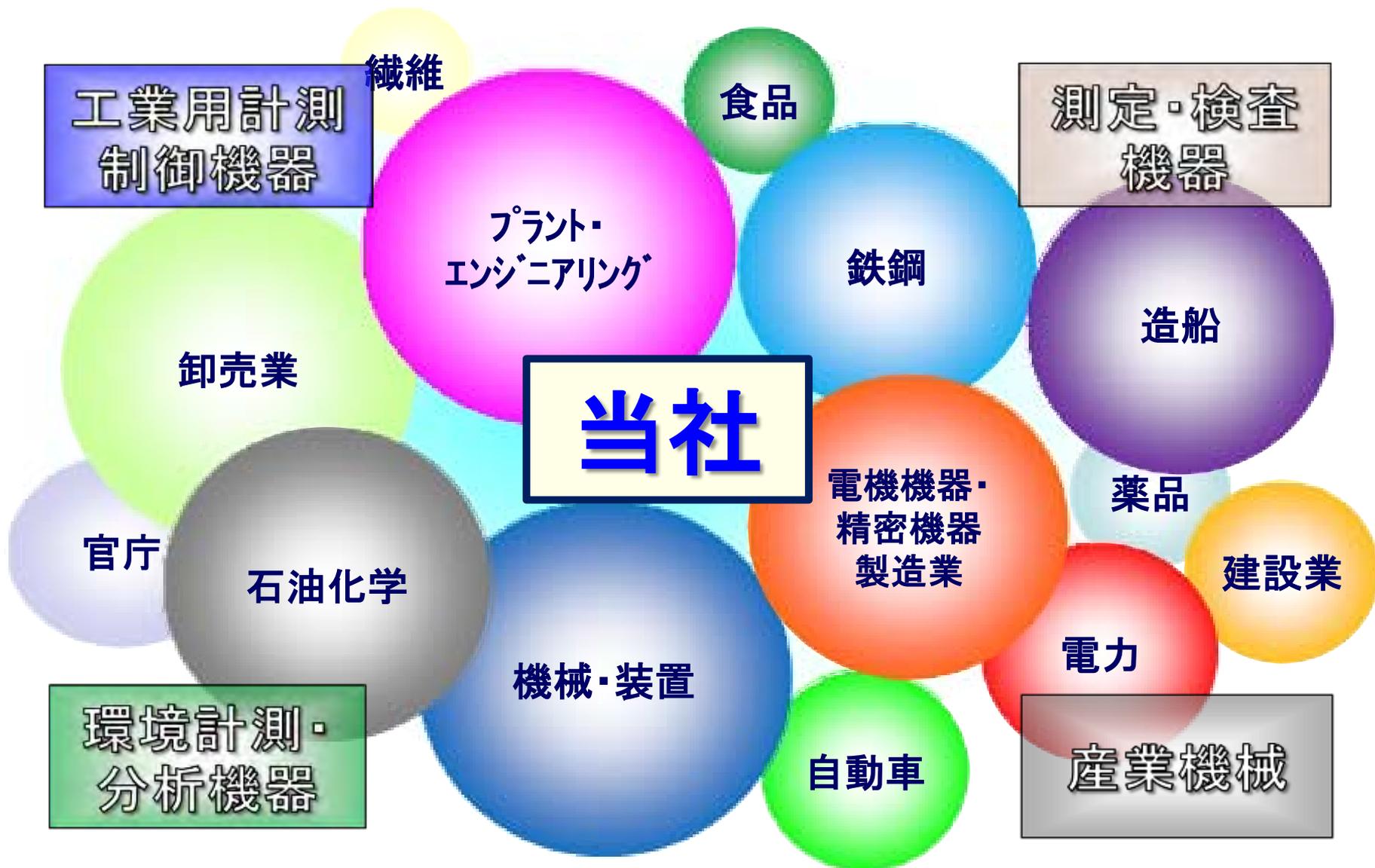
環境を“はかる”

産業と環境を“つなぐ”



「地球環境保全」を重点テーマに環境改善対策に貢献します。

環境との調和に貢献する産業機械のソリューションを提供します。

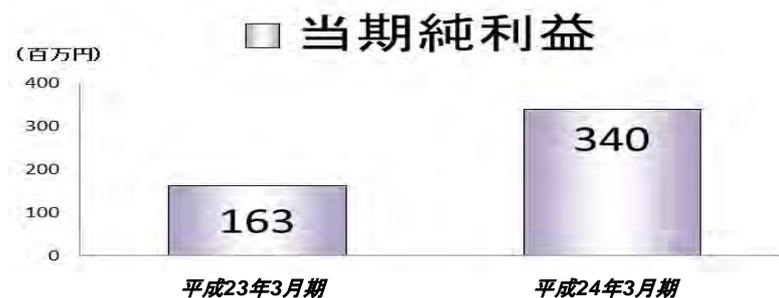
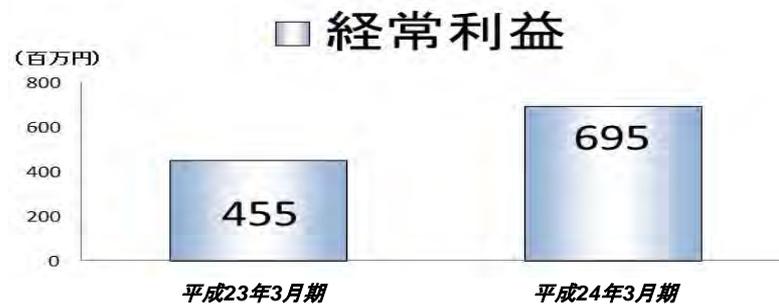
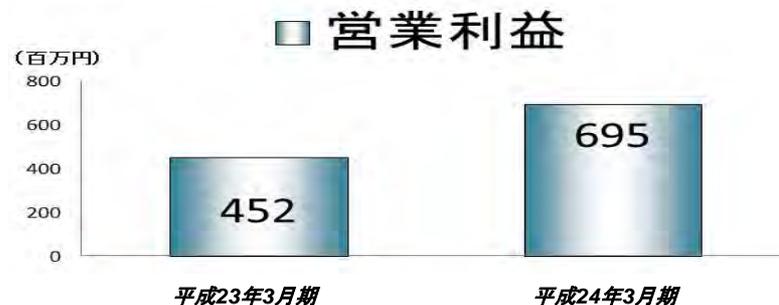
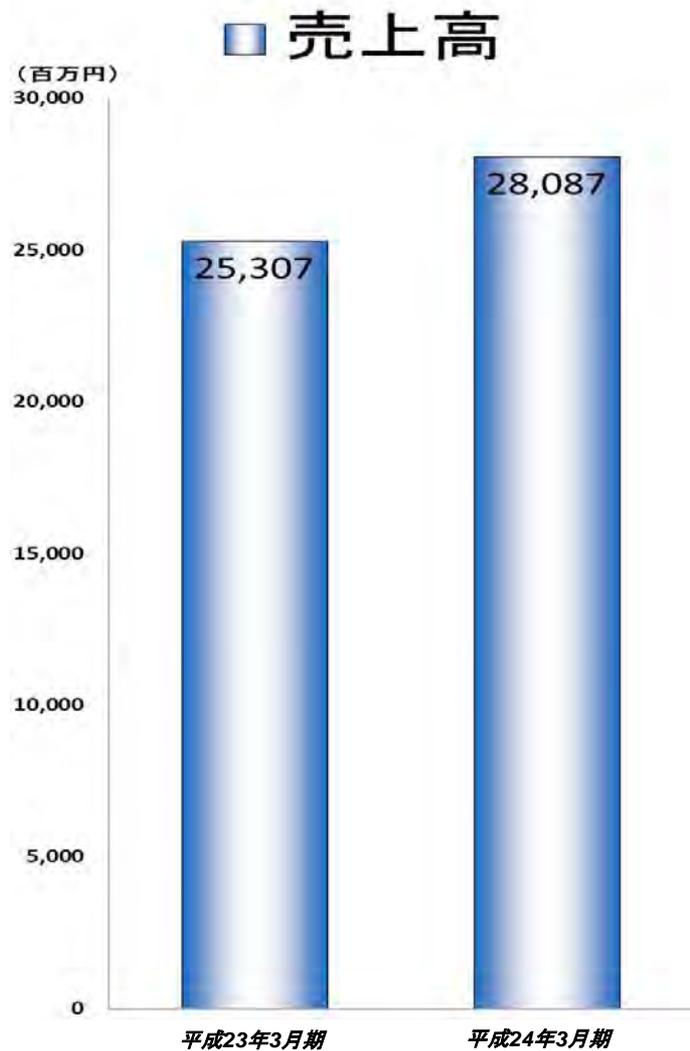




平成24年3月期業績(連結)

(単位:百万円)

	平成23年3月期	平成24年3月期	
	通期	通期	前年同期比
売上高	25,307	28,087	+ 11.0%
営業利益	452	695	+ 53.5%
経常利益	455	695	+ 52.9%
当期純利益	163	340	+ 108.8%
1株当たり当期純利益	25.73円	53.72円	+ 108.8%
総資産	17,202	18,615	+ 8.2%
純資産	6,310	6,625	+ 5.0%
自己資本比率	36.7%	35.6%	▲ 1.1



平成23年3月期

(百万円)

流動資産	負債
14,432	10,212
	有利子負債 679
	純資産
固定資産	6,310
2,769	

総資産 17,202

自己資本比率 36.7%

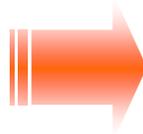
平成24年3月期

(百万円)

流動資産	負債
15,790	11,301
	有利子負債 689
	純資産
固定資産	6,625
2,825	

総資産 18,615

自己資本比率 35.6%



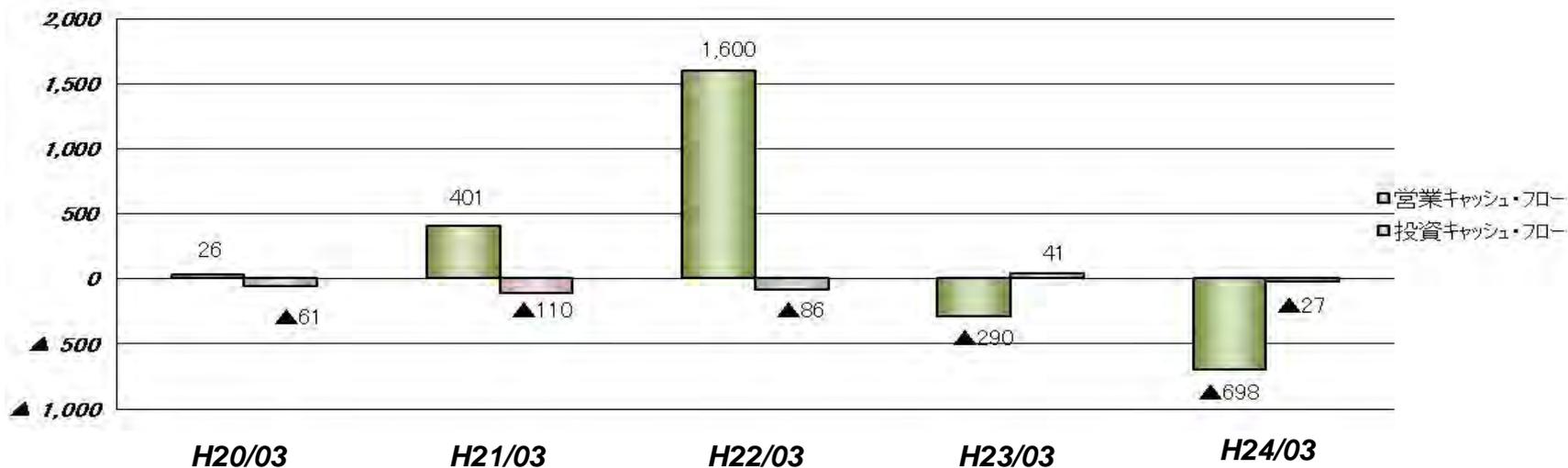
(単位：百万円)

	平成23年3月期	平成24年3月期
営業C/F	▲290	▲698
投資C/F	41	▲27
財務C/F	▲64	▲53
現金及び現金同等物の増減額	▲321	▲779
現金及び現金同等物	2,609	1,829

売上高伸長に伴い、売上債権が増加したため、減少しました。

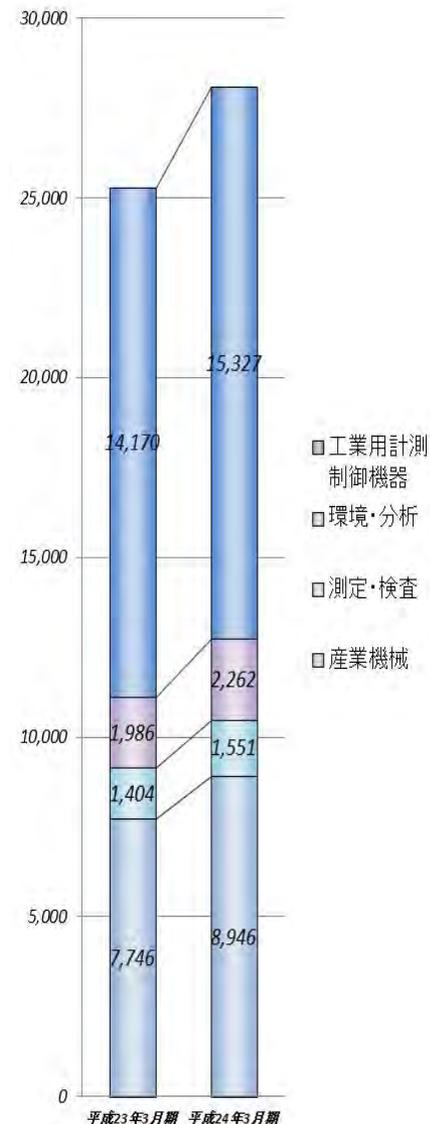
事業用固定資産の取得により、減少しました。

配当の支払いにより、減少しました。



(単位:百万円)

	平成24年3月期		増減要因
	通期	前年同期比	
工業用計測制御機器	15,327	+ 8.2%	震災復旧と原子力発電所停止に伴う既存火力発電所整備等の特需もあり、プラントメーカー経由発電所向けにレベル計や伝送器等の受注が伸長し、また、既設の更新として重電、水処理メーカー経由上下水道関連向けに超音波流量計等の受注が好調に推移したことにより、前年同期比増となりました。
環境計測・分析機器	2,262	+ 13.9%	石油化学業界においてガス検知器の大口更新案件の受注や、震災復旧特需として、水質、ガス分析計、振動測定器等の受注があったことにより、前年同期比増となりました。
測定・検査機器	1,551	+ 10.5%	研究開発関連部門へ深耕・拡大営業を展開し、石油化学業界や機械製造業界において、表面粗さ計、顕微鏡等の製品検査装置の受注が伸長したことにより、前年同期比増となりました。
産業機械	8,946	+ 15.5%	造船・船用業界において特殊船用機器の大型受注があり、また、震災復旧特需として、防衛省向け路面清掃車14台、東北地区建設業者向け港湾浚渫用クレーン船等の大型案件を受注したことにより、前年同期比増となりました。
合計	28,087	+ 11.0%	



(単位:百万円)

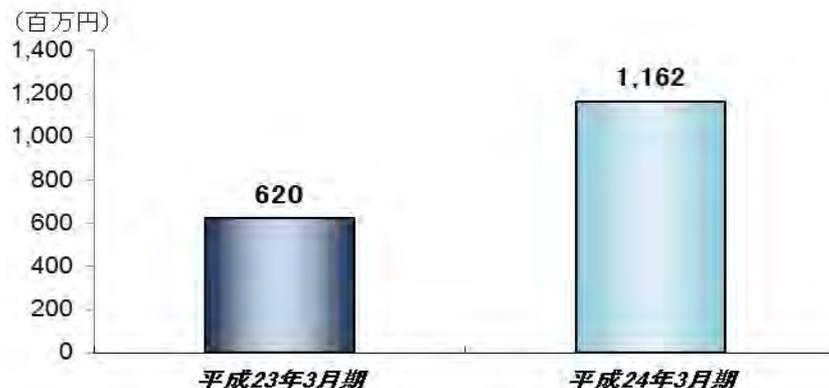
	平成24年3月期			
	通期	通期計画	達成率	概況
環境計測・ 環境配慮型商品 (注1)	2,012	1,920	104.8%	リサイクルプラント向けの破砕機や集塵システムの需要が減少しましたが、震災復旧特需として、石油化学業界向けに水質、ガス、酸素分析計が伸張し、計画比104.8%となりました。 機械製造業界や造船・船用業界で需要の多いオイル関連商材は横ばいとなりましたが、リサイクルの観点からオイル濾過商材のニーズは、今後も高まるものと考えられ、引き続き拡販に注力してまいります。
保安・ メンテナンス機器 (注2)	1,226	1,350	90.8%	工場の安全安定維持に必要な振動計や電気テスターの需要は堅調に推移しましたが、非破壊検査で使用される工業用内視鏡が前年度のような大型案件がなく低迷したため、計画比90.8%となりました。 景況は先行き不透明な状況にあり、各企業の設備投資計画は慎重な姿勢を継続するものと考えられます。このため、既存設備の保全ニーズに対し、引き続き、ガス検知器、振動計、騒音計等の保安・メンテナンス機器の販売に注力してまいります。

(注1) 下記の注力商品の売上高です。

- 環境計測・分析関連商材 : 水質、大気および排ガスの計測・分析機器
- 省エネ対応関連商材 : 省エネブロアおよび省エネコンプレッサー
- 環境維持・リサイクル関連商材 : 破砕機、集塵システム、清掃洗浄装置、水処理装置
- オイル計測・リサイクル関連商材 : オイル計測、オイル濾過・分離装置

(注2) 保安・メンテナンス機器関連の注力仕入先11社の商品についての売上高です。

売上高

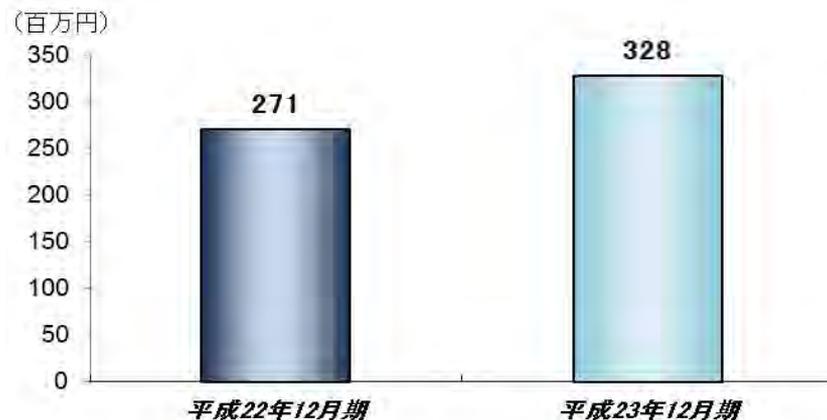


自動車産業市場

急激な円高、東日本大震災、タイの洪水の影響から設備投資は減速しておりましたが、サプライチェーンの復旧、エコカー補助金政策が再開と、自動車産業市場は回復傾向にあります。そのような状況の中、全国のセールスネットワークを活かし、顧客ニーズに的確に反応し、自動車、部品各メーカーへの検査・試験装置や研究開発関連機器等の拡販に努めたことにより、売上高は前年同期比87.4%増となりました。

売上高

※上海現地法人の売上は、1月～12月度の12ヶ月累計値となっております。



中国市場

中国市場は、中国経済は金融引き締めによる減速懸念がありながらも高い成長率を維持しており、現地日系企業の設備投資は、まだまだ堅調に推移しております。そのような中、プラント業界向けの伝送器等計測制御機器、リポート品の電流センサを継続的に受注したことにより、売上高は前年同期比21.0%増となり経常損益は黒字となりました。引き続き新規案件が増加傾向にありますので、現地スタッフの育成を継続実施し営業力を強化することにより継続取引可能な顧客の開発に邁進してまいります。

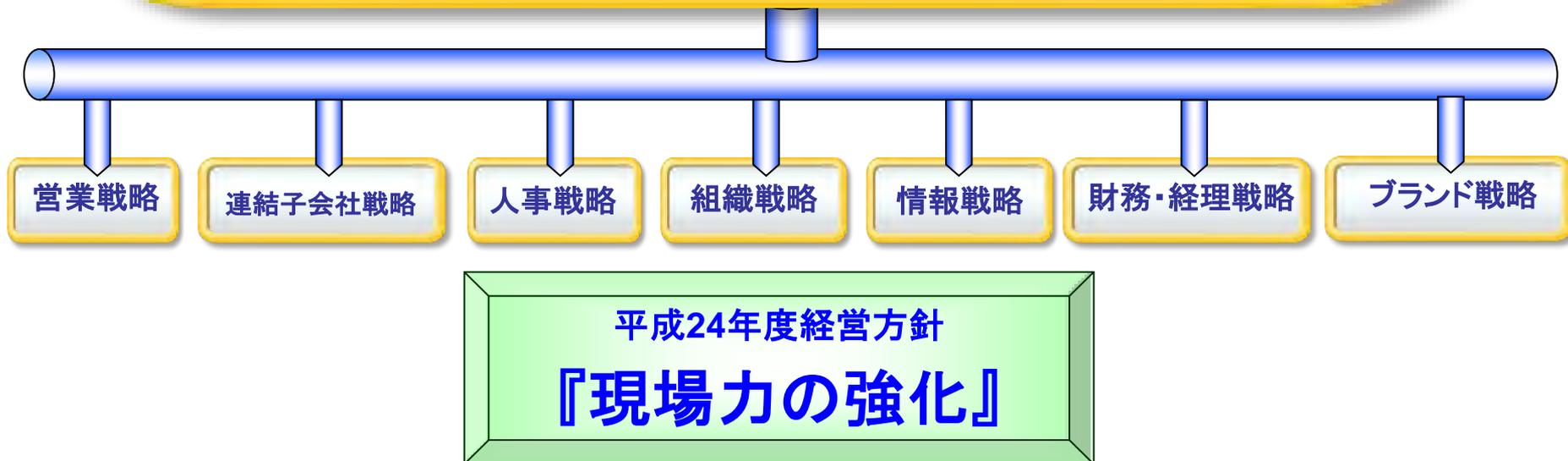
	第62期 (平成21年3月)	第63期 (平成22年3月)	第64期 (平成23年3月)	第65期 (平成24年3月)	第66期 (平成25年3月)
普通配当	14.00円	10.00円	10.00円	15.00円 (予定)	13.00円 (予定)
記念配当	—	—	—	—	—
配当性向	69.8%	143.9%	38.9%	27.9%	
株主優待	クオ・カード (1,000円)	クオ・カード (1,000円)	クオ・カード (1,000円)	GREENSHOES CARD (1,000円)	
ROE (株主資本利益率)	2.5%	▲0.3%	3.7%	5.2%	

平成25年3月期予定
年間普通配当
13.00円
配当性向
26.9%

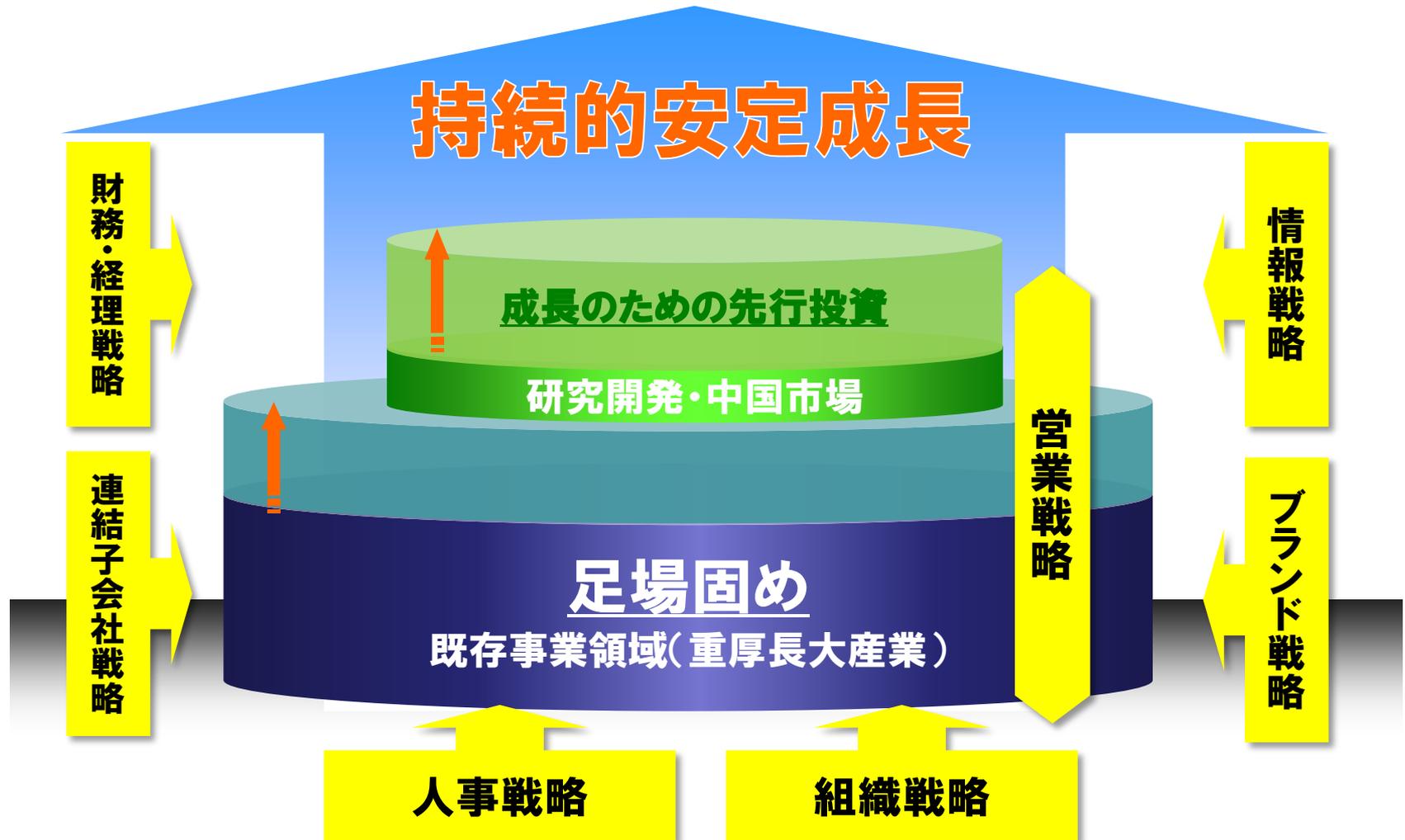
事業計画について

- 平成24年度中期3カ年経営計画は、
経済環境と平成24年3月期業績を鑑み、方針や基本戦略は
継続しつつ、**定量計画をローリング**し、新たに平成24年度～
平成26年度までの計画を策定致しました。

経営基本方針(平成24年度～平成26年度)
『経営基盤の強化と企業価値の向上』



高収益企業（経常利益10億円達成への土台づくり）



業績推移と利益計画(連結)

(単位:百万円)



営業施策について

当社の強み

全国の営業網

幅広い取扱商品群

- PA・FA・通信・研究開発機器を「ワンストップ」で提供できる**技術専門商社**との位置づけを「**可視化**」
- 常に最新の製品動向をいち早く情報提供
- 仕入先各社への情報提供と連携強化

オリジナルカタログの
作成・配布

「キャラバン展示会」の
実施

- お客様の機器選定の幅を広げられるよう、幅広いメーカーから製造品目や業界ごとに使用が考えられる機器を一覧でご紹介
- 営業担当者自らが説明員となり幅広い取扱商品を**実機と共に可視化**
- 遠方の展示会に参加困難な顧客への最新の商品情報をご提供
- 仕入先各社との関係強化

当社オリジナルカタログ



工場設備・機器ラインナップ


 あらゆる産業のハイテク化に貢献する
 計測制御と産業機械の総合商社

英和が提案する 工場設備・機器ラインナップ






英和株式会社
 EIWA CORPORATION
 www.eiwa-net.co.jp

資材受入から製造、製品出荷まで、英和は、トータルサポート!



1 消防車	7 無線LANユニット
2 路面清掃車	8 フォークリフト
3 非常用発電機	9 金庫検査機
4 防塵タッチパネル	10 ウェイトチェッカー
5 計量機	11 安全帽
6 耐圧防塵天秤	

12 印刷機	18 インクジェットマーカ
13 ツェナーバリア	19 バーコードリーダー
14 コンベア	20 ホイスト
15 ボカよけシャッター	21 パレタイジングロボ
16 スーパー	22 非接触充電AGV
17 ハンディターミナル	

23 入退管理システム
24 トラックスケール
25 カニクレーン
26 無線スイッチ
27 採岸速度計
28 粉塵防止システム
29 コンプレッサー
30 冷凍機
31 クーリングタワー

二次電池生産ラインナップ

EIWA あらゆる産業のハイテク化に貢献する
計測制御と産業機械の総合商社

英和が提供する
二次電池生産ラインナップ

Lithium Ion Lineup

英和株式会社
EIWA CORPORATION
www.eiwa-net.co.jp

Lithium Ion Lineup

英和は二次電池生産関連機器を幅広く取扱い、
トータルでサポートいたします。

組立・検査

AS-I システム
バーコード読み取り
近接スイッチ
異物検査
画像処理装置

工程等	番号	機 器	メーカー
電解液	1	ガス検知器	理研計器
	2	ヘルム式圧力計	長野計器
	3	質量流量計	エンドレスハウザージャパン、日本エマソン
	4	台秤	イーアンドデイ、クボタ、双葉テック
	5	充填機	双葉テック
	6	ウェアーバリア	ビーアンドエフ、マイクロテック、ラボラトリー
	7	無塵給・定量ポンプ	長野計器
	8	スクリューポンプ	伏見金属工業
	9	ファンジャーポンプ	ユニコントロールズ
	10	マグネットポンプ	イワキ
	11	エア式ダイヤフラムポンプ	イワキ、ガテリス
	12	微量圧電送器	長野計器、山本電機製作所
	13	微量圧計	長野計器、山本電機製作所
	14	オイルレスエアモーター攪拌機	中央理化
	15	本質安全防爆静電容量レベルスイッチ	ノーケン
セパレータ	16	ホイスト	イーアンドデイ、クボタ、双葉テック
	17	高度センサー	チー
	18	防塵タッチパネル	デジタル
	19	引込張り試験機	イーアンドデイ、ミネベア
	20	欠陥検出器	ヒューテック
	21	防爆静電気除去	浜松ホトニクス
	22	テンションコントローラ	ニレコ
	23	位置決め装置	三菱電機、安川電機
	24	インバータ	三菱電機、東芝
	25	ロードセル	イーアンドデイ、ミネベア
電極	26	露点計	ヴァイザラ
	27	微量圧電送器	長野計器、山本電機製作所
	28	引込張り試験機	イーアンドデイ、ミネベア
	29	静電気除去	浜松ホトニクス
	30	バタ弁	キッツ
組立・検査	31	タッチパネル	デジタル
	32	パネルコンピュータ	デジタル
	33	AS-Iシステム	エフェクター、ビーアンドエフ
	34	近接スイッチ	エフェクター、ビーアンドエフ
	35	バーコードリーダー	マイクロキャン

先端技術開発部門への 研究開発関連機器

持続的成長⇒新製品開発⇒研究開発投資

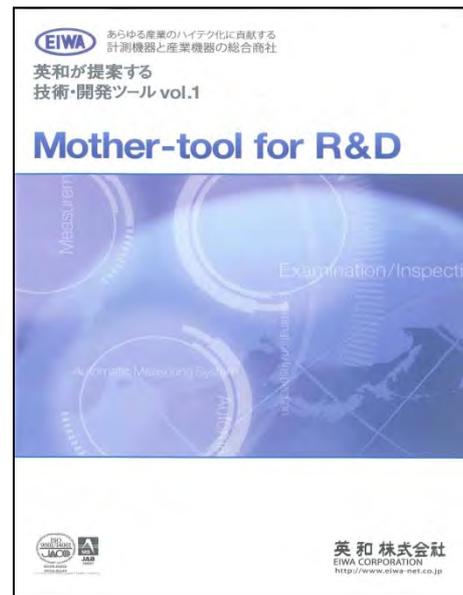


素材から機能製品へ(付加価値UP)
生産技術部門や品質保証部門などの
先端技術研究分野



研究開発機器・設備の
コーディネート、ソリューション

当社オリジナルカタログ



国際分業を視野に海外展開

日本国内情報の有効活用による
日系企業への開発営業



核となる仕入先の発掘



環境整備・自動化・省力化・省エネ
⇒ 合理化投資へ注力

当社オリジナルカタログ



安定運転維持に必要な 計測制御機器・メンテナンス機器

先行き不透明感
⇒設備投資への慎重な姿勢
⇒既存設備の維持・延命

既存設備の安定運転維持・管理

メンテナンス機器、計測制御機器
のリプレースが必要

当社オリジナルカタログ



環境に配慮した新エネルギー・ 省エネ・オイル関連機器

環境保全意識の高まり
CO₂排出削減、法規制対応

省エネ
廃棄物量削減
新エネルギー、バイオマス燃料

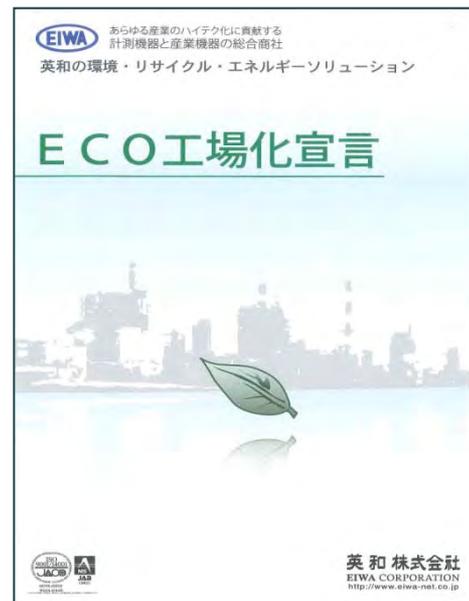
◆新(創)エネルギー導入 ◆オイル計測&ソリューション

◆各種、省エネ型設備への置換え ◆LEDランプの導入

◆清掃・洗浄機器の活用 ◆集塵・脱臭システムの活用

◆水処理関連機器の活用 ◆省エネポンプ・コンプレッサーの導入

当社オリジナルカタログ

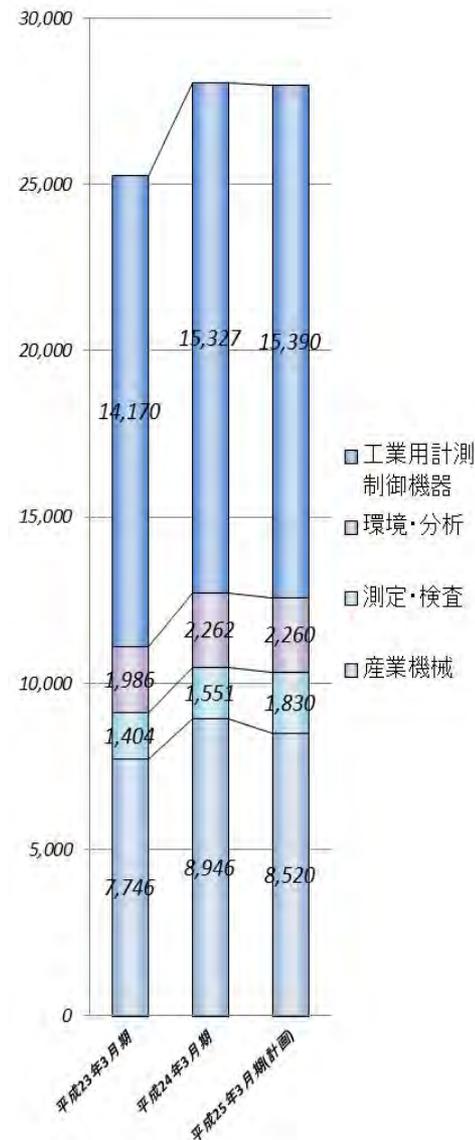


ご参考資料

品目別売上高推移(連結)

(単位:百万円)

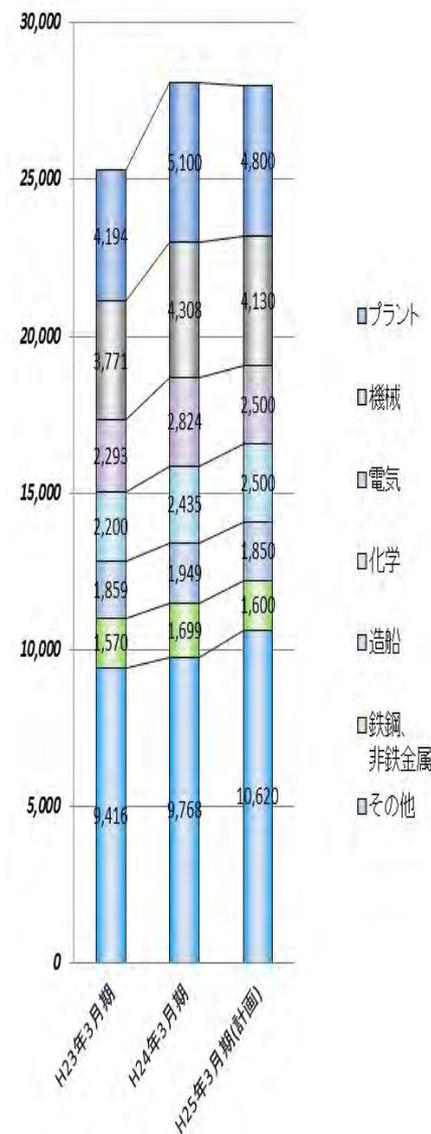
	平成23年3月期		平成24年3月期		平成25年3月期(計画)	
	通期	前年同期比	通期	前年同期比	通期	前年同期比
工業用計測制御機器	14,170	+9.0%	15,327	+8.2%	15,390	+0.4%
環境計測・分析機器	1,986	+9.4%	2,262	+13.9%	2,260	▲ 0.1%
測定・検査機器	1,404	+23.0%	1,551	+10.5%	1,830	+18.0%
産業機械	7,746	▲ 6.8%	8,946	+15.5%	8,520	▲ 4.8%
合計	25,307	+4.3%	28,087	+11.0%	28,000	▲ 0.3%



業界別売上高推移(連結)

(単位:百万円)

	平成23年3月期		平成24年3月期			平成25年3月期 通期(計画)		
	売上高	構成比	売上高	構成比	前年同期比	売上高	構成比	前年同期比
プラント	4,194	16.6%	5,100	18.2%	+ 21.6%	4,800	17.1%	▲ 5.9%
機械	3,771	14.9%	4,308	15.3%	+ 14.2%	4,130	14.8%	▲ 4.2%
電気	2,293	9.1%	2,824	10.1%	+ 23.2%	2,500	8.9%	▲ 11.5%
化学	2,200	8.7%	2,435	8.7%	+ 10.7%	2,500	8.9%	+ 2.6%
造船	1,859	7.4%	1,949	6.9%	+ 4.8%	1,850	6.6%	▲ 5.1%
鉄鋼・ 非鉄金属	1,570	6.2%	1,699	6.1%	+ 8.2%	1,600	5.7%	▲ 5.9%
その他	9,416	37.1%	9,768	34.8%	+ 3.7%	10,620	37.9%	+ 8.7%
合計	25,307	100.0%	28,087	100.0%	+ 11.0%	28,000	100.0%	▲ 0.3%



ご清聴有難うございました。

EIWA 英和株式会社



Progressive Fusion

あらゆる産業のハイテク化に貢献する計測制御と産業機械の総合商社